

# 記入例

様式第1号（第5条関係）

平成〇年〇月〇日

(宛先)

倉吉市長

申請者＝所有者（登記簿や固定資産税課税明細に記載されている住所・氏名）としてください。

※所有者が亡くなっている場合※  
申請者は相続された方となります。所有者と申請者の続柄がわかる書類（戸籍等）を添付してください。

申請者 住所 倉吉市〇〇〇〇〇  
氏名 倉吉 太郎

印

押印をお願いします。

住宅耐震診断申請書

倉吉市木造住宅耐震診断事業実施要綱第5条の規定により

申請します。

なお、この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

## 1 対象建築物

建築物所在地	倉吉市〇〇〇〇〇
建築物所有者	住所 倉吉市〇〇〇〇〇 氏名 倉吉 太郎 電話番号 〇〇-〇〇〇〇
建築物種別	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建て住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅（住宅部分以外の用途： ）
構造方法	木造（ <input checked="" type="checkbox"/> 在来軸組構法 <input type="checkbox"/> 枠組壁構法 <input type="checkbox"/> 伝統的工法）
建築時期	昭和50年12月頃
延べ床面積	100.00 m <sup>2</sup> （併用住宅の場合、住宅部分の延べ床面積： m <sup>2</sup> ）
階数	地上 2 階 地下 階
設計図書の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（確認通知書、 <u>平面図</u> 、その他（ ）） <input type="checkbox"/> 無
調査希望日	第1希望 年 月 日（ ） 午前・午後 時 第2希望 年 月 日（ ） 午前・午 ※調査の時間は、約半日程度かかる予定です。
添付書類	①付近見取図 ②建築物の建築時期が分かる書類 ③建築物の所有者であることがわかる書類

診断されたい住宅の所在地をご記入ください。

・調査希望日は後日、診断士と調整しますので、空欄のままです。  
・余白に、連絡のとりやすい電話番号や連絡可能時間等をご記入ください。

## 2 備考（増築等がある場合は、その時期、構造方法、増築部分床面積を記入）

昭和52年増築 在来軸組構法 30.0m<sup>2</sup>

090-0000-0000 平日 12～13時または15時以降連絡希望